WAVE® MUSIC SYSTEM MULTI-CD CHANGER

オーナーズガイド

安全上の留意項目

このオーナーズガイドは必ずお読みください

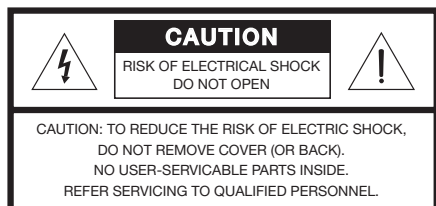
オーナーズガイドの指示に注意し、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分にご活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

警告：火災や感電を避けるため、製品を雨にあてたり、湿度のある場所で使用しないでください。

警告：水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。

警告：火の付いたろうそくなどの火気を製品の上や近くに置かないでください。

CAUTION
RISK OF ELECTRICAL SHOCK
DO NOT OPEN

CAUTION: TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK,
DO NOT REMOVE COVER (OR BACK).
NO USER-SERVICABLE PARTS INSIDE.
REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL.

正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に警告するものです。

正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、この取扱説明書の中で、取り扱い上およびメンテナンス上、重要な項目であることをお客様に警告するものです。

注意：極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際にはプラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。

注意：本書で指定されている以外の方法で製品を操作したり、設定または調整を行うと、製品の内部から危険なレーザーが放出されるおそれがあります。CD プレーヤーの調整または修理は、必ず資格を持つサービス担当者にお任せください。

注意：システムまたはアクセサリーを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、システムの安全性と性能が損なわれるだけではなく、法令遵守の問題が生じ、製品保証が無効となる場合があります。

注記：製品ラベルは本体下部にあります。

注記：この製品は室内専用です。屋外、RV 車内、船上で使用するようには設計されていません。また、このような使用環境におけるテストも行われていません。

注記：万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。

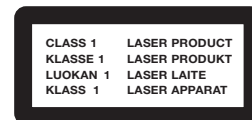
注記：この製品は、でのみ使用されることを意図しています Bose® Wave® music system**.**

This product conforms to all applicable EU Directive requirements. The complete Declaration of Conformity can be found at www.Bose.com/compliance.

クラス1レーザー製品

このCD プレーヤーは、EN/IEC 60825 に基づき、クラス1レーザー製品に分類されています。

CLASS 1 LASER PRODUCT
KLASSE 1 LASER PRODUKT
LUOKAN 1 LASER LAITE
KLASS 1 LASER APPARAT

安全上の留意項目

1. **本書をお読みください。**製品の使用前に全体に目を通してください。

2. **必要な時にご覧になれるよう、本書を保管しておいてください。**

3. **製品上およびオーナーズガイドに示されている全ての警告に留意してください。**

4. **すべての指示に従ってください。**

5. **この製品を水や湿気の近くで使用しないでください。**この製品を風呂、洗面台、台所の流し、洗濯桶、湿気のある地下室、プールの近く、その他の水や湿気のある場所では使用しないでください。

6. **お手入れの際には、乾いた布で拭いてください。**ボーズ社の指示に従ってください。お手入れの前に、この製品の電源プラグをコンセントから抜いてください。

7. **通気孔は塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。**製品の動作の信頼性を確保し、過熱を防ぐために、設置の際に適切な通気を妨げないでください。例えば、ベッドやソファーの上など、通気孔が塞がれるような場所に置かないでください。本棚やキャビネットなど、通気孔の空気の流れを妨げるような密閉された家具の中には置かないでください。

8. **ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。**

9. **極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには2つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広くなっています。また、接地極付きプラグには2つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の端子および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気技師に連絡して新しいコンセントに取り替えてください。**

10. **電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特にプラグやテーブルタップ、装置側の接続部などには注意してください。**

11. **指定されたアタッチメントまたはアクセサリーのみを使用してください。**

12. **製造元の指定する、または製品と一緒に購入されたカート、スタンド、三脚、ブラケット、または台以外の使用は避けてください。カートを使用する場合、製品の載ったカートを移動する際には転倒による負傷が起きないよう十分注意してください。**

13. **雷雨時や長期間使用しない場合は、製品の損傷を防ぐため、電源プラグを抜いてください。**

14. **修理が必要な際には、サービスセンターにお問い合わせください。装置に何らかの損傷がある場合、たとえば、電源コードやプラグの損傷、液体や物が装置内に落下した場合、装置に雨や液体がかかった場合、正常に機能しない場合、装置を落とした場合などには、修理が必要です。**本製品を自分で修理しようとしないでください。カバーを開いたり、取り外したりする際、電圧の危害やその他の危険にさらされることがあります。サービスに関しましては、ボーズ株式会社　サービスセンターにお問い合わせください。

15. **火災や感電を避けるため、壁のコンセントや延長コード、テーブルタップなどの定格容量を超える状態で製品を使用しないでください。**

16. **製品に異物が混入したり、液体が浸入しないようにしてください。**異物や液体が電源回路に触れてショートすると、火災や感電の原因となる恐れがあります。

17. **適切な電源を使用してください。**取扱説明書または製品本体の表示に従い、製品の電源プラグを適切な電源に差し込んでください。

Information about products that generate electrical noise

If applicable, this equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, this is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If thisequipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off andon, you areencouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a different circuit than the one to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Note: Unauthorized modification of the receiver or radio remote control could void the user's authority to operate this equipment.

This product complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications.

ケーブルテレビ設置業者の方へのお知らせ

このお知らせは、ケーブルテレビ設置業者の方に、機器の適切な接地方法が規定された、米国NECのArticle 820-40についての注意をお伝えするためのものです。同項の規定により、接地線は、ケーブルの入り口に近い位置にある建物の接地端子に接続することをお勧めいたします。

製品情報の控え

控えとして、マルチCDチェンジャーのシリアル番号を下の欄にご記入ください。シリアル番号は製品の底面に記載されています。

シリアル番号 ______________________________

購入日 ____________________________________

このガイドとともに、ご購入時の領収証と保証書を保管することをお勧めします。

目次

はじめに

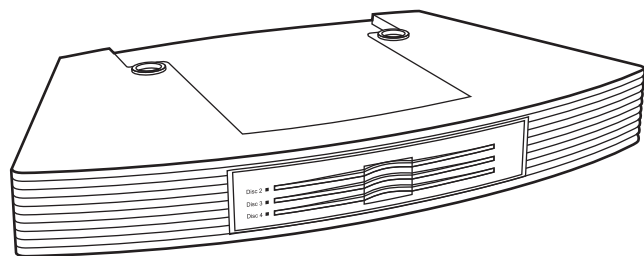
この度はBose® Wave® music system 専用マルチCDチェンジャーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

このマルチCDチェンジャーをWave® music system に取り付けることで、次のような便利な機能をご利用いただけます。

- **4枚のCDを自在に再生 –** Wave® music system本体と併せて合計4枚のCDを同時に装填し、お好みの方法で再生できます。CDを入れ替えることなく、長時間の連続再生が可能です。
- **本体と統一されたエレガントなデザイン –** CDチェンジャーには、Wave® music systemと同じエレガントでシンプルなデザインが採用されています。
- **リモコン一つでシステム全体を操作可能 –** Wave® music system に付属しているリモコンで、CDチェンジャーを含めたシステム全体を操作できます。
- **2系統の外部音声入力 –** CDチェンジャーに装備されている2系統の外部入力端子により、システムに外部機器を2台まで追加できます。

付属品の確認

Wave® music system 専用マルチCDチェンジャーを箱から取り出します。箱と梱包材は、後日使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。マルチCDチェンジャーを輸送する際は、配送時の箱と梱包材をご使用ください。

下図の付属品がすべて同梱されていることを確認してください。もし、開梱時に損傷などが発見された場合や付属品が不足している場合は、そのままの状態を保ち、直ちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。(連絡先については、日本語オーナーズガイドの「お問い合わせ先」をご覧ください。)

Wave® music system 専用マルチCDチェンジャー

設置場所の選択

マルチCDチェンジャーは、Wave® music system IIIの下に置くように設計されています。マルチCDチェンジャーをWave® music system に接続する前に、次のガイドラインに従ってマルチCDチェンジャーを適切な場所に設置してください。

- テーブルなどの平坦な場所に設置してください。
- システムの正面で聴くほうが、より良い音響効果が得られます。
- 壁からおよそ 60cm 以内に近付けた場所に設置することをお勧めします。また、部屋の角に設置することは避けてください。

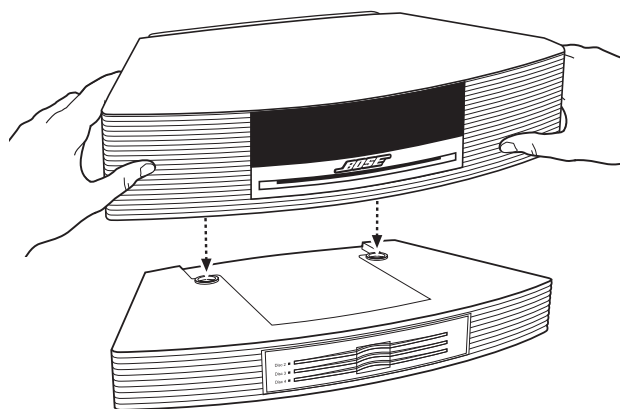
注意：他の電子機器と同様、内部から多少の熱を発しますので、熱に弱い物の上や近くに設置しないでください。

注意：湿気の多いところや水分のかかり易いところには設置しないでください。

注記：金属面の上に設置しないでください。AMラジオの受信感度が低下することがあります。

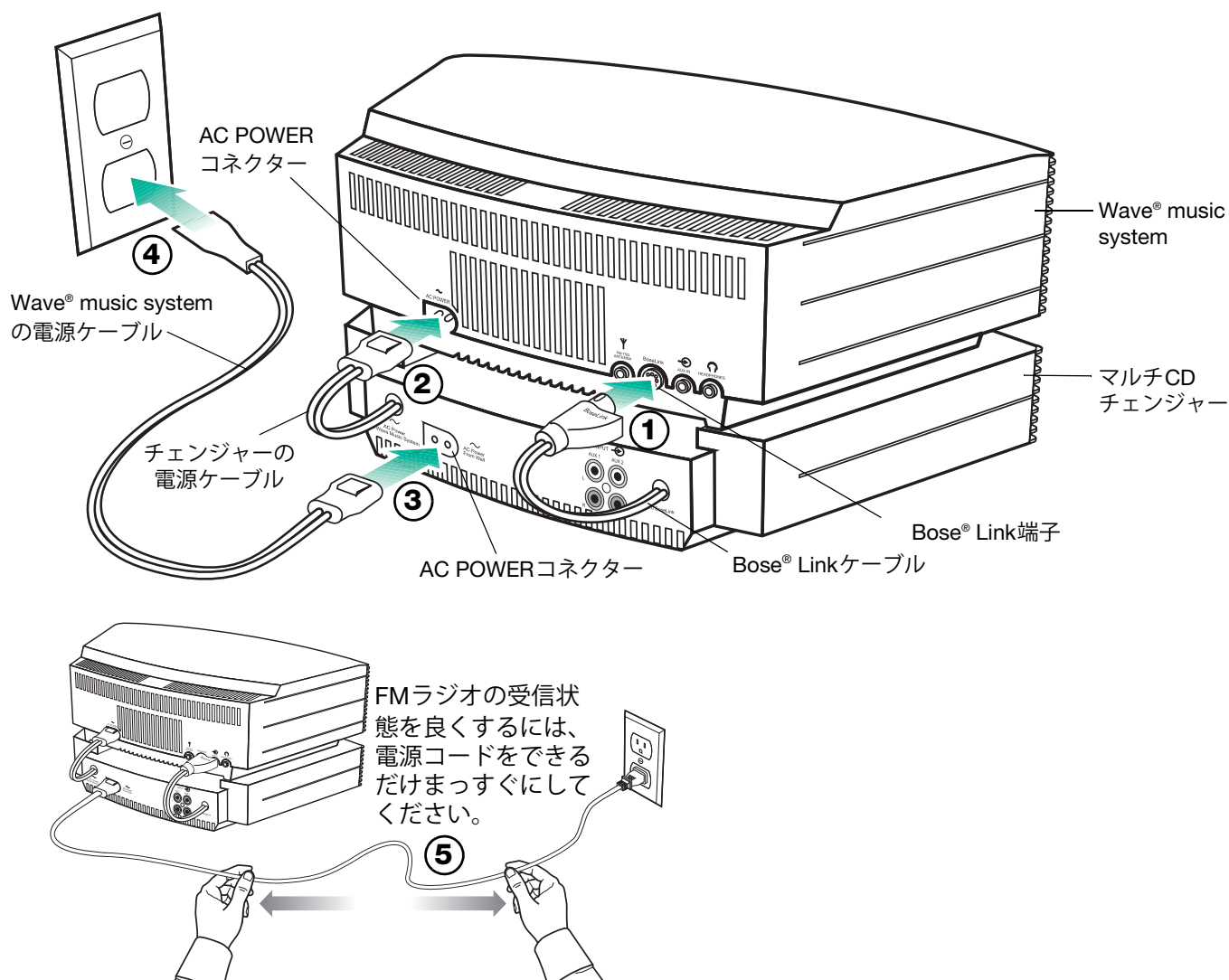
Wave® music system をマルチCDチェンジャーの上に設置する

チェンジャーを適切な場所に設置した後、その上に十分に注意してWave® music system を置きます。

- Wave® music system下部の突起がチェンジャー上部の溝に収まっていることを確認してください。
- Wave® music system が水平に設置され、本体とチェンジャーの左右端がずれていないことを確認してください。

マルチCDチェンジャーをWave® music system に接続する

接続作業を始める前に、Wave® music system の電源ケーブルをコンセントから抜き、本体からも外しておきます。この電源ケーブルは、手順3で再び使用します。

1. チェンジャーのBose® Linkケーブルを、Wave® music system のBose® Link端子に接続します。
2. チェンジャーの電源ケーブルを、Wave® music system の背面にあるAC POWERコネクターに接続します。
3. 外しておいたWave® music system の電源ケーブルを、チェンジャーの背面にあるAC POWER コネクターに接続します。
4. 電源ケーブルを壁のコンセントに接続します。

   電源に接続すると、ディスプレイに「PLEASE WAIT」と表示されます。システムを操作できるようになるまで、30 秒ほどお待ちください。このメッセージが消えるまでは、ディスクを挿入しないでください。
5. FM ラジオの受信状態を良くするには、電源コードをできるだけまっすぐにしてください。Wave® music system は、電源コードをFM アンテナとして使用します。

リモコンについて

Wave® music system に付属しているリモコンで、マルチCDチェンジャーを操作できます。リモコンをディスプレイに向け、ボタンを押してください。リモコンの到達距離は、およそ6 mです。

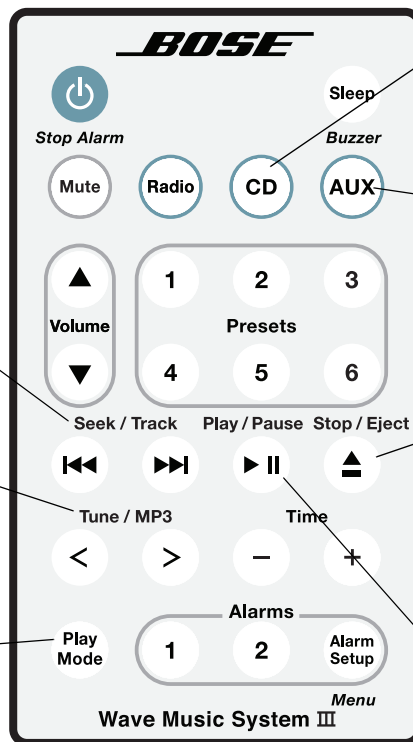
以下に、マルチCDチェンジャーを使用してCDを再生する際に使用するボタンについて、ご説明いたします。

注記：ボタンを長押しする場合は1秒以上押し続けてください。

注記：[**RADIO**]、[**CD**]、または[**AUX**]ボタンを押すと、そのソースを選択した状態でWave® music systemの電源がオンします。

Seek / Track (シーク／トラック)ボタン
- 1回押すと、現在のディスクの再生トラックを前後に移動します。
- 長押しすると、現在のディスクの再生トラックを前後にすばやく移動します。

Tune / MP3 (選局／MP3)ボタン
- 1回押すと、MP3 CDのフォルダを移動します。
- 長押しすると、再生中のCDのトラックを早送り／巻き戻しサーチします。

Play Mode (プレイモード)ボタン
- CDの再生モードを選択します(10 ページ)。

CDボタン
- 1回押すと、CDソースを選択します(10 ページ)。
- もう1回押すと、次のディスクに移動します(10 ページ)。

AUX (外部入力切替)ボタン
- チェンジャーのAUX 1入力またはAUX 2入力に接続された機器を聴くときに、このボタンを押します(11 ページ)。
- ボタンを押すたびに、入力のAUX 1とAUX 2が切り替わります(11 ページ)。

Stop / Eject (停止／イジェクト)ボタン
- 1回押すと、再生中のCDを停止します(10 ページ)。
- もう1回押すと、停止したCDを取り出します。
- 長押しすると、再生中のCDを停止して取り出します。

Play / Pause (再生／一時停止)ボタン
- 1回押すと、現在のCDを再生します。
- もう1回押すと、再生中のCDを一時停止します。

マルチCDチェンジャーの電源操作

[**Power**]ボタンを1回押すと、マルチCDチェンジャーとWave® music systemの電源がオンになります。システムをオンにすると、最後に再生していたソースが有効になります。最後にCDが再生されていた場合は、そのディスクの再生が始まります。

[**Power**]ボタンをもう1回押すと、システムの電源がオフになります。

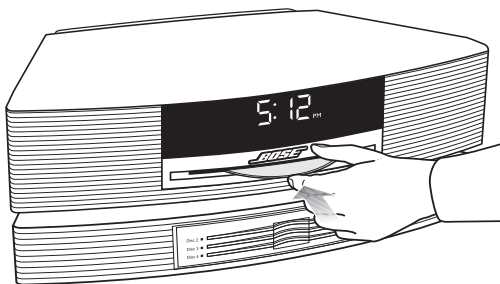
[**CD**]ボタンを押すと、CDをソースとして選択した状態で電源がオンになります。最後に再生していたディスクが再生されます。

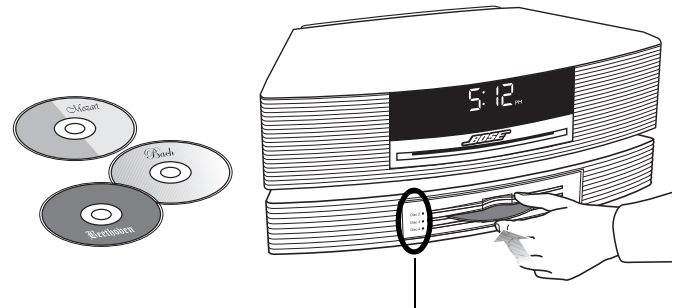
ディスクの挿入と取り出し

システムの電源がオン／オフいずれの状態であっても、ディスクの挿入と取り出しを行う事ができます。電源がオフの時、またはCDソースが有効の場合は、最初に挿入したディスクが自動的に再生されます。

ディスクスロットには1～4の番号が付いています。Wave® music system本体のスロットは1番です。チェンジャーのスロットは2、3、4番です。

Wave® music system (ディスク1)にCDを挿入する

レーベル面を上にして、ディスプレイの下のスロットにディスクを差し込みます。ディスクが自動的にスロットに引き込まれます。

マルチCDチェンジャー(ディスク2～ディスク4)にCDを挿入する

レーベル面を上にして、ディスクが入っていないスロットにディスクを差し込みます。ディスクが入っていないスロットはインジケーターが消えています。ディスクの縁を持って、スロットの奥までディスクを差し込みます。

ディスクスロットのインジケーター

消灯……………ディスクが入っていません。
緑の点灯…………ディスクが入っており、再生や取り出しなどの操作の対象となっています
オレンジの点灯……ディスクが入っていますが、操作の対象外です。

ディスクを取り出す

Stop / Eject

電源がオフの時、またはCDソースが有効の場合にディスクを取り出すことができます。リモコンの[**Stop/Eject**]ボタンを押すと、操作対象のディスクが取り出されます。ディスクをスロットから取り出すと、次のディスクが操作対象となります。[**Stop/Eject**]ボタンをもう一度押すと、そのディスクが取り出されます。

[**Stop/Eject**]ボタンの詳細については、10ページの「CDを取り出す」をご覧ください。

注意：

- 8 cm CDや円形でないCDをプレーヤーに差し込まないでください。このようなCDは正しく再生されないだけではなく、取り出せなくなる場合があります。
- 2つ以上のスロットに同時にディスクを差し込まないでください。
- これらの操作が行われた場合、ディスクやスロットが損傷するおそれがあります。

CDの再生

マルチCDチェンジャーをWave® music system に接続すると、合計4枚のCDを切り替えて再生できます。CDを再生している場合、通常のCD情報のほかに、選択しているCDスロット番号(d1、d2、d3、d4)がディスプレイの中央に表示されます。

注記：FM、AM、またはAUXソースからCDソースに切り替えると、最後に再生していたスロットのCDが自動的に再生されます。そのスロットにディスクがない場合は、次にCDがあるスロットが選択されます。

マルチCDチェンジャーに関連する操作については、下記をご参照ください。選択したCDの再生についての詳細は、Wave music systemのオーナーズガイドをご覧ください。

別のCDに切り替える

[**CD**] ボタンを押すと、操作対象が次のCDスロットに切り替わります。現在選択されているCDのスロット番号が、ディスプレイに表示されます。

CDを停止する

[**Stop/Eject**]ボタンを1回押すとCDを停止します。

CDを取り出す

リモコンの [**CD**] ボタンを押して、取り出したいCDが入っているスロットに切り替えます。[**Stop/Eject**] ボタンを1回押してCDを停止し、もう1回押してCDを取り出します。

CDの取り出し方法の詳細については、9ページの「ディスクを取り出す」をご覧ください。

CD再生モードを変更する

マルチCDチェンジャーが接続されている場合、次の再生モードを選択できます。オーディオCDまたはMP3 CDをSHUFFLE DISCモードで再生している場合、またはMP3 CDをSHUFFLE FLDRモードで再生している場合以外は、CDを連続再生します。

CDを再生中に、[**Play Mode**] ボタンを何回か押し、次の再生モードを表示して選択します。

オーディオCDの再生モード

- **NORMAL PLAY** - すべてのCDを順番に再生します。
- **SHUFFLE** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして再生し、次のCDに移動して、同じようにシャッフルして再生します。
- **SHUFFLE DISC** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして<u>1回だけ</u>再生します。
- **SHUFF RPT CD** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します。
- **REPEAT DISC** - 選択したCDのすべてのトラックを順番に繰り返し再生します。
- **REPEAT TRACK** - 選択したCDの再生中のトラックを繰り返し再生します。

MP3 CDの再生モード

- **NORMAL PLAY** - すべてのCDを順番に再生します。
- **SHUFFLE** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして再生し、次のCDに移動して、同じようにシャッフルして再生します。
- **SHUFFLE DISC** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして<u>1回だけ</u>再生します。
- **SHUFF RPT CD** - 選択したCDのすべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します。
- **REPEAT DISC** - 選択したCDのすべてのトラックを順番に繰り返し再生します。
- **SHUFFLE FLDR** - 選択したフォルダ内のすべてのトラックをシャッフルして<u>1回だけ</u>再生します。
- **SHUF RPT FDR** - フォルダ内のすべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します。
- **REPEAT FOLDR** – フォルダ内のすべてのトラックを順番に繰り返し再生します。
- **REPEAT TRACK** - 選択したCDの再生中のトラックを繰り返し再生します。

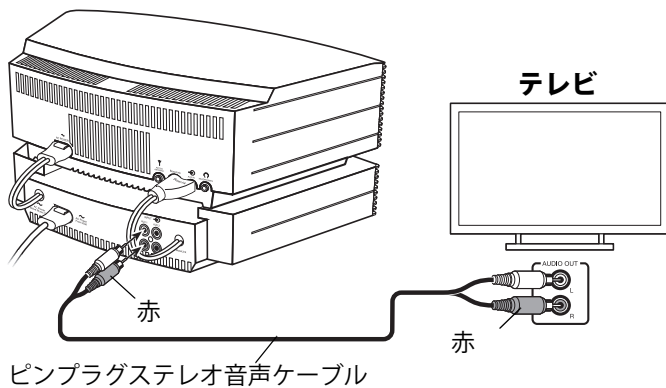
注記：Wave® music system にマルチCDチェンジャーが接続されていない場合は、セットアップメニューで、CDの再生が終了した後に自動的に再生されるソースを選択できます。マルチCDチェンジャーが接続されている場合は、CDが連続再生されますので、この設定はできません。

外部機器の接続

マルチCDチェンジャーが接続されている場合、その背面に最大2台までの外部機器を接続することができます。接続の際には、ピンプラグ付きステレオ音声ケーブルが必要です。

Wave® music system専用マルチCDチェンジャーには、リアパネルに2系統の外部入力(AUX 1およびAUX 2)が装備され、テレビ、ビデオデッキ、DVDプレーヤー、カセットデッキ、MP3プレーヤーなどを接続できます。さまざまな機器を、Wave® music systemの豊かで迫力ある高音質でお楽しみください。

外部機器を接続するには、ケーブルの一方を外部機器の出力端子に接続し、もう一方をチェンジャーのAUX入力端子に接続します。ケーブルの赤と白のプラグを、チェンジャーのAUX入力端子の赤(R)と白(L)に合わせて接続してください。

接続例

ステレオ音声を左右とも接続してください。左(L)または右(R)のどちらかしか接続されていない場合、外部機器の音声は再生されません。

接続した外部機器の再生

外部機器を再生するには、次の手順に従います。

1. 外部機器の電源をオンにします。
2. Wave® music system のリモコンの[**AUX**]ボタンを押します。[**AUX**]ボタンをもう一度押すと、AUX 1入力とAUX 2入力が切り替わります。入力の選択に応じて、ディスプレイに「AUX 1」または「AUX 2」と表示されます。

AUX

3. Wave® music system のリモコンを使用して音量を調節します。

注記：Wave® music systemのリモコンで、AUX入力に接続した外部機器の電源を操作したり、外部機器の設定を変更したりすることはできません。

注記：AUX 1またはAUX 2に接続した外部機器を、アラーム音源として使用することはできません。

お手入れについて

Wave® music system 専用マルチ CD チェンジャーの外装は柔らかい布で乾拭きしてください。必要な場合は、毛先が柔らかいブラシ付きのノズルを使用し、掃除機の弱いパワーでフロントパネルを清掃することもできます。液体洗剤、溶剤、化学薬品、アルコール、アンモニア、研磨剤などは使用しないでください。

注意：本体の開口部に液体が入らないようにしてください。液体をこぼした場合はすぐに電源コードを抜き、ボーズ株式会社サービスセンターにご連絡の上、修理をお受けください。サービスセンターの連絡先については、日本語オーナーズガイドの「お問い合わせ先」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

トラブル	対処方法
Wave music system の電源をオンにしてもチェンジャーが機能しない	• Wave® music system とチェンジャーとの間に電源ケーブルが接続されていることを確認します(7 ページ)。
音が出ない、またははっきり聞こえない	• Wave® 専用マルチ CD チェンジャーが壁のコンセントに接続され、電源がオンになっていることを確認します。 • Wave® music system とチェンジャーとの間の接続を確認します(7 ページ)。 • 外部機器が選択されている場合は、外部機器とチェンジャーの AUX 入力との間の接続を確認し、外部機器の電源がオンになっていることを確認します。 • ヘッドホンの接続を外します。
外部機器の音声が聞こえない	• ステレオ音声ケーブルのプラグがしっかりと差し込まれていることを確認します。 • リモコンの [**AUX**] ボタンを押して、機器を接続している AUX 入力(AUX 1 または AUX 2)を選択します。 • 外部機器の電源が入っていることを確認します。
CDが音飛びする	• 機器を設置している場所に振動が加わっていないか確認します。振動が加わっている場合は、設置場所を移動します。 • CD が汚れていないか確認します。汚れている場合は、CD の中央から外に向けて放射状に拭いてください(円を描くようには拭かないでください)。
CDが再生されない	• 選択した CD スロットにディスクが入っていることを確認します。 • Wave® music system のディスプレイに、選択した CD スロットが表示されていることを確認します。
CDの再生中に、マルチCDチェンジャーのLEDが点灯していない	• マルチCDチェンジャーのCDスロットではなく、Wave® music system の CD スロットが選択されていないか確認します。

ユーザーサポートセンターへのお問い合わせについて

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。連絡先につきましては、下記の「お問い合わせ先」をご覧ください。

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9
唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

保証

保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。

仕様

マルチCDチェンジャーの電源定格

100VAC 50/60 Hz、80W

外形寸法

66(H) x 368(W) x 252(D) mm

質量

2.04 kg

カラー

グラファイトグレーまたはプラチナホワイト

CONTACT INFORMATION

USA Customer Support

Bose Corporation, The Mountain
Framingham, MA 01701-9168
1-800-367-4008

USA Customer Service

Bose Corporation, 1 New York Ave.
Framingham, MA 01701-9168
1-508-766-1900

Canada Customer Support

Bose Ltd., 1-35 East Beaver Creek Rd.
Richmond Hill, Ontario L4B 1B3
1-800-465-2673

European Office

Bose Products B.V., Nijverheidstraat 8
1135 GE Edam, Nederland
TEL 0299-390111 FAX 0299-390114

Australia

Bose Pty Limited,
Unit 3, 2 Holker Street,
Newington NSW, 2127
TEL +61 (0)2 8737 9999 FAX +61 (0)2 8737 9924

Deutschland

Postfach 1468
48504 Nordhorn
TEL 0130-2673555 FAX 05921-724250

France

6, Rue Saint Vincent
78100 Saint Germain en Laye
TEL 01-3061 6363 FAX 01-3061 4105

Japan

Bose K.K.
Shibuya YT Building
28-3 Maruyama-cho
Shibuya-ku, Tokyo 150-0044
TEL 0570-080-021FAX 03-5489-1041
www.Bose.co.jp

Nederland

Bose B.V., Nijverheidstraat 8
1135 GE Edam, Nederland
TEL 0299-390111 FAX 0299-390114

United Kingdom

Freepost EX 151
Exeter EX1 1ZY
TEL 0800 614 293 FAX 0870 240 2013

World Wide Web

www.Bose.com